

ミニロボ大会のルール

ミニロボはサッカーロボットです。試合もサッカーでのチーム戦となります。通常のサッカーとはルールが異なりますので、試合を行う際は下記ルールをご確認ください。

1. チーム人数

2人 (基本2人チームですが、1人や3人チーム等、開催される大会により異なります。)

2. 試合時間

前後半2分の計4分 もしくは 前後半3分の計6分

(開催される大会の形式により異なります。予選は基本前後半2分で行い、決勝トーナメントで前後半3分となる場合等があります。)

3. ミニロボ公式フィールド

ミニロボのフィールドは、見た目はサッカーのフィールドとほとんど一緒ですが、ドロップボールマークが特別に設けられ、全周壁に囲まれています。

[フィールド寸法]・・・縦 1800mm × 幅 1440mm (ゴール除く)

[フィールド寸法]・・・幅 360mm × 高さ 130mm

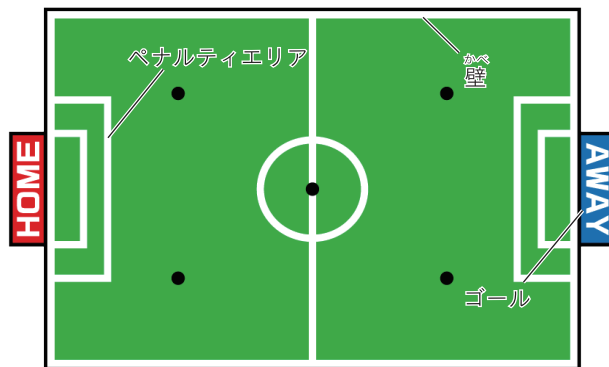
[ペナルティエリア]

通常のサッカーに合わせてペナルティエリアと呼称していますが、役割は異なります。キックオフ時のディフェンス側の待機エリアが主な用途になります。(このエリア内での反則時、罰則が重くなる等のルールはありません。)

[ドロップボール位置]

ドロップボール時にボールを落とす位置。

(ドロップボールについては、**4. 試合ルール** [ドロップボール]参照のこと。)



●：ドロップボール位置(5箇所)

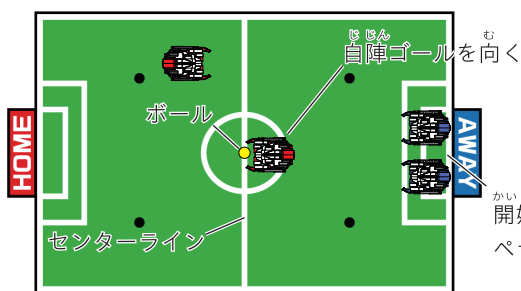
4. 試合ルール

[キックオフ]

オフェンス側は、1台がフィールド中央のボールを保持し、自陣ゴールを向いた状態で開始となります。他のロボットはセンターラインより自陣側であれば、どの位置でも構いません。ディフェンス側は、開始の合図があるまでペナルティエリア内で待機します。

[ドロップボール]

お互いがボールを離さず試合が進行しない場合、審判が5カウントします。5カウントが終わってもボールが動いていない、もしくは試合が進行していないと審判が判断した場合、審判が「ドロップボール」を宣言し、ボールを回収して近くのドロップボール位置にドロップボールします。審判がドロップボールを宣言した後にボールが動いてゴールに入ったとしても、そのゴールは無効となります。ボールがフィールド外に出た場合は、どちらのチームが出したかに関わらず、フィールド中央のドロップボール位置にドロップボールします。ボールがロボットに挟まってしまった場合は、即座にドロップボールとなります。審判がボールを回収する前にボールが外れたとしてもドロップボールとなります。



キックオフの説明



ドロップボールの説明